

信州大学

令和7年度学生募集要項

帰国生徒選抜



SHINSHU UNIVERSITY

所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、ホームページでお知らせします。

信州大学入試情報ポータル https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/



令和7年度入学者選抜日程の概要

— 帰国生徒選抜 —

※ 一部の学部・学科等を除きます。詳細については、11ページの「1. 実施する学部・学科等及び募集人員」で必ず確認してください。

学部等	出願期間	選抜期日	合格発表	入学手続	入学式
人文学部	1/6(月) ～ 1/10(金)	2/6(木)	2/12(水) 14時	2/13(木) ～ 2/28(金)	4/4 (金)
理学部 ※	1/16(木) ～ 1/23(木)	2/14(金)	3/6(木) 14時	3/7(金) ～ 3/15(土)	
工学部					
農学部 ※	2/25(火)	12/5(木) 14時	12/6(金) ～ 12/12(木)		
繊維学部	11/1(金) ～ 11/7(木)			11/23(土)	

インターネット出願登録サイトへの登録及び入学検定料の支払いは、各学部の出願期間開始日の1週間前から可能です。

個人情報 の 利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか、次の目的のために利用します。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 修学指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

この「学生募集要項」は必ずダウンロード又は印刷し、熟読してください。

目 次

I	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	
1.	信州大学「入学者受入れの方針」	4
2.	各学部の「入学者受入れの方針」	4
II	学生募集要項	
1.	実施する学部・学科等及び募集人員	11
2.	出願資格	11
3.	出願手続	12
4.	受験に当たっての主な注意事項	15
5.	選考方法	16
6.	選抜期日及び時間	18
7.	合格発表	18
8.	入学手続	18
9.	受験上の配慮を必要とする方の事前相談	19
10.	入試情報の開示	20
11.	その他	20
12.	インターネット出願について	20
III	試験場案内	25

I 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

1 信州大学「入学者受入れの方針」

信州大学は、かけがえのない自然を愛し、人類文化・思想の多様性を受容し、豊かなコミュニケーション能力を持つ教養人であり、自ら具体的な課題を見出しその解決に果敢に挑戦する精神と高度の専門知識・能力を備えた個性を育てることを教育に関する目標にしています。

信州大学は、この教育に関する目標に基づき、信州大学「学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）で定めた知識・能力等を信州大学「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）で定める教育内容・方法等により卒業までに身につけるため、これらの教育に必要な高等学校修了段階の学力を有する人を求めています。

大学入学までの学習で身につけてほしいこと

高等学校等で履修した科目（各学部において大学入学共通テストで課している科目等）について十分に理解し、相応の学力を身につけていることが望まれます。また、志望する学部や学科ごとに、入学後の授業内容を理解するために身につけておくべきこと（教科・科目等）が示されている場合は、それらを十分に理解していることが望まれます。

2 各学部の「入学者受入れの方針」

(1) 人文学部

信州大学人文学部の教育目標は、専門領域についての深い知識と、領域横断的な課題を解決する能力を兼ね備えた人材、即ち、「実践知」を基盤に人間に関わる様々な事象に対し批判的思考力を駆使することのできる人材の育成です。そのために高等学校等を卒業するまでに学習するすべての教科についての基礎知識を習得しておくことが必要です。

本学部で学ぶために、以下のことを身につけておいてください。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	高等学校等における学習内容についての幅広い理解	○	○	
2.	人文学諸分野の基礎となる国語、地理歴史、公民、外国語を中心とした高等学校等での学習内容への深い理解	○	○	
3.	人間、社会、歴史、文化、言語、文学、情報、芸術、自然、数理など、考察対象や考察方法への常日頃からの強い興味や関心	○	○	○
4.	人間、社会、歴史、文化、言語、文学、情報、芸術、自然、数理などを探究し表現するための基本となる、思考力とコミュニケーション能力		○	○

上記の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、本学部は各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

(2) 教育学部

信州大学教育学部では、「臨床の知」の理念のもと、附属学校園と一体となり、教育委員会や諸学校と連携し豊かな人間性と専門知識及び実践的な指導力を身につけた、明日の教育を担う人材の育成を目指しています。そのため本学部では次のような力を備えた学生を求めています。

本学部で学ぶために、以下のことを身につけておいてください。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	明日の教育を担う専門的知識や教養を身につけるために高等学校等を卒業するまでに習得する十分な基礎的学力、又はそれに相当する学力	○	○	
2.	既存の知識を活用しながら自分で考え、判断し、他者と協働して問題を解決していくために不可欠で基本的な思考力や表現力		○	○
3.	教育者として子どもに寄り添い、理論と実践を往還させつつ自ら学び、社会の発展に寄与しようとする強い意志			○

本学部には、現代教育コース、野外教育コース、国語教育コース、英語教育コース、社会科教育コース、数学教育コース、理科教育コース、音楽教育コース、図画工作・美術教育コース、保健体育コース、ものづくり・技術教育コース、家庭科教育コース、特別支援教育コース、心理支援教育コースがあり、入学者の選抜をコースごとに実施します。

これらの各コースで専門性を磨くとともに、小学校の教員を目指す学生には各教科に対する得手、不得手を超えて、各教科にわたる広い教養と確かな学力とを身につけることを求め、中学校・高等学校の教員を目指す学生には各教科の専門的な学力と実践的な指導力とを身につけることを求めています。このため、教育学部では、高等学校等において、それぞれの教科に対する基礎的で確かな学力と専門領域を深めるための学力とを身につけておくことを望みます。

《大学入学までに身につけておくべき教科・科目等》

教科	身につけておくべき内容
国語	国語を的確に理解し、国語で効果的に伝え合うための思考力・判断力・表現力等 また、現代文、古文、漢文における確かな知識及び技能
地理歴史 公民	社会科（地理、歴史、公民）における基礎的な知識・技能、社会的事象に対する思考力・判断力・表現力、及び社会の諸課題の解決に向けて主体的・協働的に学ぶ姿勢
数学	数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C）における基礎的な知識、及び数学的な見方・考え方
理科	理科（物理、化学、生物、地学から2分野以上）における基礎的な知識、及び科学的な見方・考え方
外国語	目的に応じて情報や考えなどを正確に理解したり表現したりする英語によるコミュニケーション能力
情報	情報処理における基礎的な知識・技能
家庭	家庭生活全般に関する基礎的な知識・技能、及びそれらを活用した思考力・判断力・表現力等
芸術	芸術（音楽、美術、工芸、書道分野）に関する基礎的な知識・技能、及び表現力・鑑賞力
保健体育	スポーツや健康に関する基礎的な知識、及び基本的な運動能力

※ ただし、中学校・高等学校の教員を志望する学生には、上表で示されている教科・科目等の内容に加えて、教員免許状取得を希望する教科の内容及びその関連教科・科目等の内容に関する確かな学力を身につけておくことを望みます（例えば、「数学」及び「理科」の教員免許状取得を希望する学生については、「数学Ⅲ」を含めた数学全般の内容に関する専門的な学力を身につけておくことを望みます）。

上記の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、本学部は各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

(3) 経法学部

信州大学経法学部は、経済学または法学を体系的に修得した上で、身につけた専門性を現代社会のさまざまな課題の現場で発揮し、課題解決のために能動的に貢献できる人材の育成を目標にしています。

そのために高等学校等を卒業するまでに学習するすべての教科と科目についての基礎知識を習得しておくことが必要です。

本学部で学ぶために、高等学校等の各教科については以下のことを十分に身につけておいてください。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	高等学校等における学習内容の幅広い理解	○	○	
2.	社会科学諸分野の基礎となる高等学校等での国語、地理歴史、公民、英語等の学習内容の深い理解	○	○	
3.	問題解決に際して、冷静で論理立った考察や、事実の観察、データの分析に基づいて思考できる資質	○	○	○
4.	人口減少、高齢化の進展など、地域が直面する具体的な課題について問題意識を抱き、その解決に取り組む強い意欲			○
5.	現在社会が直面する様々な不確実性、リスク、価値観や意見の違い、紛争、多様性などにひるまず、これらに積極的に立ち向かうチャレンジ精神			○
6.	幅広い視野を持ち、様々な学問領域で生み出された成果や研究方法を総合的に取り入れながら真理を探究する姿勢			○

本学部では、上記の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

(4) 理学部

信州大学理学部は、学部の基本理念・教育目標に基づき、次のような学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、外国語、情報で学習したことを身につけている	○	○	
2.	理学部の専門科目を学ぶ上で基礎となる数学、理科を能動的に学び、その学力を身につけている	○	○	
3.	ものごとを論理的にとらえて深く考え、自分の考えについて筋道を立てて表現することができる	○	○	
4.	自然界の多種多様な現象に対する旺盛な知的好奇心や探究心を持つとともに、協力して課題解決に取り組むために必要な力を有している		○	○

《大学入学までに身につけておくべき教科・科目等》

数学科	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C	
理 学 科	物理学コース	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、物理
	化学コース	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、物理、化学
	地球学コース	物理、化学、生物、地学から2科目以上
	生物学コース	生物
	物質循環学コース	物理、化学、生物、地学から2科目以上

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

なお、理学部には、数学科と理学科があり学科ごとに募集が行われますが、理学科の入学選抜は、物理学コース、化学コース、地球学コース、生物学コース及び物質循環学コースごとに実施します。

(5) 医学部医学科

信州大学医学部医学科では次のような学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	医師となる明確な目的意識を持っている			○
2.	大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報で学習したことを身につけ、医学を学んでゆくにあたって必要な基礎学力がある	○	○	
3.	医師となるのにふさわしい協調性、決断力、積極性を持っている		○	○
4.	病める人を救う情熱、思いやりと奉仕の心、倫理観を持っている			○
5.	将来の人類のために創造的な医学研究を志向するのに必要な思考力・判断力の素養と探究心を持っている		○	○

《大学入学までに身につけておくべき教科・科目等》

国語	十分な読解力、思考力、表現力、会話能力
地理歴史 公民	刻々と変化していく社会情勢に対応していくための基礎知識と社会的素養
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学Cについての十分な知識・技能と数学的思考
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎の3科目、及び物理、化学、生物から2科目以上についての知識と科学的な思考力
英語	十分な読解力、表現力、会話能力
情報	情報処理における基礎的な知識・技能

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

(6) 医学部保健学科

信州大学医学部保健学科は、専門性の異なる看護学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻で構成され、豊かな人間性、広い学問的視野と課題探究能力を身につけた高度な保健・医療の専門職者や保健学研究者を育成することで、保健学の教育・研究と保健・医療活動を発展させ、地域貢献を果たすことを目標にしています。このため、保健学科では、卒業時における学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に到達可能な入学者を受け入れることを目的として、次のような学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	社会に対し積極的に関わり、“人”に深い関心と思いやりの心を持ち、保健・医療分野の専門職としての役割を果たそうとする明確な目的意識と高い倫理観を持っている			○
2.	大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報で学習したことを身につけ、保健学科で専門分野を学んでゆくにあたって必要な基礎学力と論理的思考力がある	○	○	

3.	絶え間なく進歩する科学を保健・医療に適用していくための判断力・思考力・表現力の素養と国際的視野を持っている	○	○	○
----	---	---	---	---

《大学入学までに学んでほしいこと》

保健・医療領域における専門職者の役割は、拡大し、多様化してきました。保健・医療専門職者には、人間の命の尊さを真摯に理解し、人を思いやる心を持ち、幅広い基礎知識と応用力、たゆみない探究心により、社会に対しても積極的に関わり役割を果たそうとする意欲を持つことが求められます。このため、保健学科に入学するまでに高等学校等において次のような学力を身につけていることが望まれます。また、高等学校等での特別活動や課外活動を通じて、自主的、協調的な態度や思いやりの心と社会的倫理観を養っておくことが強く望まれます。

国語	基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・論理的思考力
地理歴史 公民	刻々と変化していく社会情勢に対応していくための基礎知識と応用力
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学Cの知識と論理的思考方法
理科	物理、化学、生物の基礎的な知識と科学的に探究する姿勢
英語	基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・論理的思考力
情報	情報処理における基礎的な知識・技能

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

(7) 工学部

信州大学工学部は、豊かな教養と工学の幅広い専門知識を持ち、科学技術と環境保全との調和に深く関心を持って、社会の様々な課題を発見・解決できる工学系高度専門職業人の養成を目標にしています。そのため本学部では次のような素養を備えた学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	大学入学前の高等学校の課程等を幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報で学習したことを身につけている	○	○	
2.	工学の基礎となる高等学校等で学ぶ数学、理科、外国語に優れている	○	○	
3.	科学や技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について学ぶことに強い意欲を持つとともに学ぶために必要な論理的思考力・判断力・表現力の素養を持っている		○	○
4.	向上心があり、自らの目標を定め、積極的に学ぼうと努力する			○
5.	工学に関わる技術者、研究者として社会をリードしようとする意欲があり、その技術と知識をもって社会に貢献する明確な目的意識を持っている			○

《大学入学までに身につけておくことが望ましい教科・科目等》

各高等学校等が定める教育課程表に従い、すべての教科・科目について、大学入学後の勉学に支障をきたさない程度に履修していることが望まれます。特に、工学部での授業内容を理解する基礎となる教科である数学、理科、外国語に関しては、下記の科目の内容を理解し、身につけておくことが望まれます。

数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C
理 科	物理基礎、物理、化学基礎、化学
外 国 語	英語の十分な読解力、表現力、会話能力

上記1～5の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、本学部では各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

(8) 農学部

信州大学農学部は、生命科学分野の基礎能力と農学分野の応用力を身につけ、持続的社会的創造に貢献する人間性豊かな専門職業人の養成を目標にしています。そのため本学部では次のような素養を備えた学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報で学習したことを身につけている	○	○	
2.	農学の基礎となる高等学校等で学ぶ数学、物理学、化学、生物学、語学などに優れている	○	○	
3.	生命科学や農林業技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について関心を持つとともに論理的思考力・判断力・表現力等の素養を持ち、これらについて学びたいと考えている		○	○
4.	生命科学や農学分野の実験や実習、講義、課題探求に意欲的に参加できる			○
5.	自然と人が共生する持続的社会的創造を目指して、社会に貢献する明確な目的意識を持っている			○

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

(9) 繊維学部

信州大学繊維学部は衣・食・住の要である“繊維”に根ざした先進的な科学技術を背景として、優れた人格と国際性を有し、未来を創造しうる、広い視野と高い能力を持つ技術者、高度専門職業人、研究者の養成を目標にしています。

本学部ではこの目標に基づき、次のような意欲を持った学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報で学習したことを身につけている	○	○	
2.	現代の多様な学問分野を融合した学際領域的な科学技術を学ぶことに強い関心を持ち、それらを学ぶために必要な思考力・判断力・表現力の素養を持っている		○	○
3.	日々進化する科学と技術に対応して学び続け、より高い専門的・実践的能力を得ることに明確な目的意識と強い勉学意欲を持っている			○
4.	地域社会や国際社会に貢献するために必要な、豊かな教養と人間性を高めようとする意欲を持っている			○

《大学入学までに身につけておくべき教科・科目》

各高等学校等が定める教育課程表に従い、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報等、履修するすべての教科・科目について、大学入学後の勉学に支障をきたさない程度に履修していることが望まれます。特に、繊維学部での授業内容を理解するために不可欠な教科である数学及び理科に関しては、下記の科目の内容を理解していることが望まれます。

普通科の場合

学 科	理 科	数 学
先進繊維・感性工学科	物理基礎、物理、化学基礎、化学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、 数学B、数学C
機械・ロボット学科	物理基礎、物理	
化学・材料学科	化学基礎、化学、物理基礎、物理	
応用生物科学科	生物基礎、生物、化学基礎、化学	

普通科以外の場合

各高等学校等の教育課程表に従い、履修可能な数学及び理科に関するできるだけ多くの科目

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

Ⅱ 学生募集要項

1. 実施する学部・学科等及び募集人員

学 部	学 科・コース		募 集 人 員
人文学部	人 文 学 科		若干人
理学部	理 学 科	化 学 コ ー ス	若干人
工学部	物 質 化 学 科 電子情報システム工学科 水 環 境 ・ 土 木 工 学 科 機 械 シ ス テ ム 工 学 科 建 築 学 科		若干人
農学部	農学生命科学科	生 命 ・ 食 品 科 学 コ ー ス 食料生産システム科学コース 山岳圏森林・環境共生学コース	若干人
繊維学部	先 進 繊 維 ・ 感 性 工 学 科 機 械 ・ ロ ボ ッ ト 学 科 化 学 ・ 材 料 学 科 応 用 生 物 科 学 科		若干人

2. 出願資格

日本国籍を有する方、日本国の永住許可を得ている方、その他これに準ずる方であって、外国の正規の教育制度に基づく教育機関において、日本の高等学校に相当する学校に最終学年を含めて2学年以上継続して学校教育を受け、かつ、次の(1)から(4)までのいずれかに該当する方とします。

ただし、人文学部、理学部及び農学部については、保護者の海外勤務等の事情による方に限ります。

(1) 外国において、学校教育における12年の課程を令和5年(2023年)4月1日から令和7年(2025年)3月31日までに修了した方又は修了見込みの方(注)

(2) 上記(1)に準ずる方で文部科学大臣の指定したもの

該当する方は、次のとおり

① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に合格した方で、令和7年(2025年)3月31日までに18歳に達する方

② 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了(これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)の合格を含む。)した後、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した方又は令和7年(2025年)3月31日までに修了見込みの方(注)

③ 外国において、高等学校に対応する学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを修了した方又は令和7年(2025年)3月31日までに修了見込みの方(注)

(3) 外国において、次の資格のいずれかを2023年又は2024年に取得した方

① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格

② ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格

③ フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格

④ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国で大学入学資格として認められているGCE Aレベル資格

(4) 外国において、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、NEASC、CIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を令和5年（2023年）4月1日から令和7年（2025年）3月31日までに修了した方又は修了見込みの方(注)

(注) 学習成績が優秀、かつ、志望学科を専攻する意志が強い方で、当該学校長の推薦を受けた方とします。

※ 出願資格及び出願書類等について疑問がある場合は、出願する前になるべく早く「3. 出願手続(1) 出願期間及び提出先」の各学部入試事務室にお問い合わせください。

3. 出願手続

(1) 出願期間及び提出先

学 部	出願期間	提出先（問い合わせ先）
人文学部	令和7年1月6日(月)～1月10日(金) (締切日17時までに必着)	信州大学人文学部入試事務室 〒390-8621 松本市旭3-1-1 TEL0263-37-3458
理 学 部	令和7年1月16日(木)～1月23日(木) (締切日17時までに必着)	信州大学理学部入試事務室 〒390-8621 松本市旭3-1-1 TEL0263-37-2439
工 学 部		信州大学工学部入試事務室 〒380-8553 長野市若里4-17-1 TEL026-269-5055
農 学 部		信州大学農学部入試事務室 〒399-4598 上伊那郡南箕輪村8304 TEL0265-77-1310
繊維学部	令和6年11月1日(金)～11月7日(木) (締切日17時までに必着)	信州大学繊維学部入試事務室 〒386-8567 上田市常田3-15-1 TEL0268-21-5310

※ インターネット出願登録サイトへの登録及び入学検定料の支払いは各学部の出願期間開始日の1週間前から可能です。

(2) 出願方法等

以下の①から③までの手続を行ってください。

① インターネットによる出願情報の登録（顔写真のアップロードを含む。）

※ インターネット出願の詳細については、20ページからの「12. インターネット出願について」を参照してください。

※ インターネット出願登録サイトへの登録だけでは、出願は完了しません。出願期間内に出願書類等を提出することで完了します。

② 入学検定料の支払い

ア 入学検定料 17,000円

※ 入学検定料の他に、別途必要な支払手数料は志願者負担となります。

イ 支払期間

学 部 等	支 払 期 間
人 文 学 部	令和6年12月30日(月)～ 令和7年1月10日(金)
理 学 部	令和7年1月9日(木)～ 令和7年1月23日(木)
工 学 部	
農 学 部	
繊維学部	令和6年10月25日(金)～ 令和6年11月7日(木)

(注1) 支払期限は、申込日を含め4日間です。(締切が4日より短い場合、締切が優先されます。)

(注2) 支払方法の詳細については、23 ページの「12. インターネット出願について (Step5 入学検定料の支払い)」を参照してください。

③ 出願書類等の提出 (郵送)

出願確認票をインターネット出願登録サイトから印刷し、成績証明書等の出願書類 (「(3) 出願書類等」を参照) とともに市販の角形2号封筒 (240 mm×332 mm) に入れます。その封筒に出願登録サイトから印刷した宛名シートを貼り付け、志望する学部 to 簡易書留速達郵便 (日本国外からはEMS又はDHL) で郵送してください。

(3) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に提出してください。

① インターネット出願登録後、マイページから印刷する書類等

※ 印字されている内容に誤りがないか、必ず確認してください。

出願書類等	該当学部	摘 要
1 出 願 確 認 票	全学部	A4 サイズの用紙に印刷してください (白黒印刷可)。
2 宛 名 シ ー ト	全学部	印刷したものを市販の角形2号封筒 (240mm×332mm) に貼り付け、出願書類等を入れてください。

② 出願登録サイトでアップロードが必要なもの (郵送による提出不要)

3	写 真	全学部	写真データ (ファイル形式 (jpeg、jpg、png、bmp)、データ容量 10MB まで) を用意してください。 出願登録サイトで、志願者本人の顔写真 (出願3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景無しのもの) のアップロードを行ってください。 不鮮明なもの、背景が暗いもの、画像に加工を施しているもの等は使用できません。
---	-----	-----	---

③ 志願者が準備する書類等

4 (A 又は B)	A. 日本国籍を有する方 パスポートのコピー	全 学 部	パスポートの氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分のコピーを提出してください。	
	B. 日本国の永住許可を得ている方、これに準ずる方 在留カード又は特別永住者証明書のコピー		在留カード又は特別永住者証明書の両面コピーを提出してください。	
5	修了証明書等 (注1) (注2) (注3)	全 学 部	出 願 資 格 (1) に 該 当 す る 方	出身学校が発行した、出願資格(1)を証明できる「修了(見込)証明書」 出身学校が発行した、高等学校3年間又はこれに相当する期間の「成績証明書」 ※日本国の高等学校に在学したことがある場合は、「調査書(学校長が文部科学省の定めた様式により作成のうえ、厳封したもの)」を併せて提出してください。
			出 願 資 格 (2) ① に 該 当 する 方	「合格証明書」及び「成績証明書」
			出 願 資 格 (2) ② に 該 当 する 方	出身学校が発行した、「修了証明書」及び「成績証明書」(認定試験合格者は「合格証明書」) 我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程の「修了(見込)証明書」及び「成績証明書」

5	修了証明書等 (注1) (注2) (注3)	全 学 部	出 願 資 格 (2)③に該 当 する 方	出身学校が発行した、出願資格(2)③を証明できる「修了(見込)証明書」 出身学校が発行した、高等学校各学年の成績が記載された「成績証明書」
			出 願 資 格 (3)①に該 当 する 方	国際バカロレア事務局から授与された「国際バカロレア資格証明書(International Baccalaureate Diploma)」及び最終試験の「成績評価証明書」
			出 願 資 格 (3)②に該 当 する 方	「一般的大学入学資格証明書(Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife)」
			出 願 資 格 (3)③に該 当 する 方	「バカロレア資格証書(Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré)」及び「バカロレア資格試験成績証明書(Relevé des Notes)」
			出 願 資 格 (3)④に該 当 する 方	GCE A レベルの「成績評価証明書」
			出 願 資 格 (4)に該 当 する 方	出身学校が発行した、出願資格(4)を証明できる「修了(見込)証明書」 出身学校が発行した、高等学校各学年の成績が記載された「成績証明書」 出身学校が、国際的な評価団体から認定を受けたことを証明する書類
6	海外在留証明書	人文学部 理 学 部 農 学 部	保護者が所属する機関長が証明したものを提出してください。 ※ 保護者が自営業等で企業に所属していない場合は、事前に各学部入試事務室までご相談ください。	
7	TOEIC L&R、TOEFL iBTの 成績認定証明書 及び 証明書の返送用封筒	人文学部	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年～2024年の間に受験したTOEIC L&R、TOEFL iBT(Home Editionを含む。)のいずれか一つについて、以下の成績認定証明書の原本を提出してください。本学でコピーをとった後に返送します。 TOEIC L&R: Official Score Certificate (公式認定証) TOEFL iBT: Test Taker Score Report (郵送による受験者用控えスコア) ※ 関係機関が専用紙で発行した証明書を提出してください。Web ページからダウンロードして印刷したスコアは受け付けません。 ・日本国内に居住する方は、市販の長形3号封筒(120mm×235mm)に入学志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、特定記録料金相当分の切手を貼ってください。 日本国外に居住する方は、封筒の提出は不要です。受験日以前に志願した学部の入試事務室に出向き、直接成績認定証明書を受け取ってください。 	

(注1) 一度しか発行されない証明書(出身学校が修了証明書や成績証明書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合や、資格証明書など)についてコピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本(オリジナル)証明を受けたものを提出してください。

(注2) 提出する証明書が、英語(又は日本語)以外の言語で記載されている場合は、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳(又は日本語訳) - 翻訳証明付のもの」を併せて提出してください。

(注3) 出身学校とは修了・修了見込の母国の学校であり、日本語学校ではありません。

④ 本学のホームページ（入試情報ポータル/入試要項 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）から印刷して準備する書類

8	推薦書 (大学所定書式)	全学部	出身学校長が作成したものとします。 所定の様式を本学のホームページからダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。 ただし、出願資格(2)①及び(3)に該当する方は、推薦書の提出を必要としません。 ※ これが得られない志願者は、得られない理由を「推薦書」に書いて提出してください。
9	出願理由書 (大学所定書式)	全学部	所定の様式を本学のホームページからダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。

【書類記入上の注意】

- ・手書きの際は必ず志願者本人が黒か青のボールペン又はインクで記入してください（病気・負傷や障害等のために記入が困難な場合は、保護者等が記入してください。）。
- ・誤って記入した場合は、誤った箇所に二重線を引き、訂正してください。
- ・様式中の※印欄は記入しないでください。

(4) 出願に際しての注意事項

- ① 入学検定料支払期間内に入学検定料が支払われないもの及び書類等に不備があるものは、受理しません。
- ② 出願書類等の提出後は、志望学部、学科、課程、コース及び専攻の変更は、認めません。
- ③ 受理した書類等は、お返しできません。また、本学が求める出願書類等以外のものは添付しないでください（お返しできません。）。
- ④ 支払済みの入学検定料は、お返しできません。

なお、入学検定料を誤って二重に支払った場合又は支払ったが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により支払われた入学検定料（二重に支払った場合は重複して支払われた分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページをご覧ください。（入試情報ポータル/入学検定料返還手続 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

- ⑤ 提出された書類等に虚偽の記載があった場合には、入学許可を取り消します。
- ⑥ 書類等の提出後、受信場所（志願者連絡先）を変更した場合は、直ちに届いた学部の入試事務室に届け出てください。
- ⑦ 書類等に疑義がある場合、追加書類等を求めることがあります。
- ⑧ 外国の学校又は機関が作成した書類で英語以外の言語で記載されているものについては、英語又は日本語訳を添付してください。提出する証明書が、英語（又は日本語）以外の言語で記載されている場合は、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳（又は日本語訳）－翻訳証明付のもの」を併せて提出してください。
- ⑨ 各国の出入国制限により、来日して受験することが不可能な場合は、出願前に各学部入試事務室（最終ページ参照）まで問い合わせてください。

4. 受験に当たっての主な注意事項

(1) 受験票

受験票は、受験番号確定後にインターネット出願登録サイトからダウンロードできます。出願登録サイトで登録したメールアドレスへ受験番号確定のお知らせメールを送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。（白黒印刷可）

なお、印刷した受験票は、**試験当日に必ず持参**してください。

※ 受験番号確定のお知らせメールが出願期間後1週間経過しても届かない場合は、速やかに届いた学部の入試事務室に問い合わせてください。

※ 受験票は入学手続や入試情報開示請求に必要となりますので、大切に保管しておいてください。

(2) 受験者心得

受験者心得では、当日の持ち物、試験当日の集合（入室）時刻、試験場の詳細等、各学部の注意事項をお知らせします。試験日の前日までに、本学のホームページ（入試情報ポータル/インターネット出

願 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/) から<受験者心得>にアクセスし、印刷・熟読のうえ、**試験当日に必ず持参**してください。

- (3) 交通機関の事故等により、集合時刻に間に合わない場合は、直ちに大学へ電話連絡してください。これによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。なお、本学においては、追試験の設定はありません。
- (4) 災害等及び交通機関の事故等により、所定の試験日程による試験実施が困難になる不測の事態が発生した場合は、試験開始時刻の繰下げ等の措置を行うことがあります。
- (5) 各学部・学科等が定める個別試験等の教科・科目等を一つでも受験していない場合には欠席者となり、合格者とはなりません。

(6) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできません。また、すでに受験した本学のすべての教科・科目の成績も無効となります。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

ア インターネット出願登録サイトや出願書類・解答用紙へ故意に虚偽の登録・記入（本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど）をすること。

イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。

ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

キ 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。（19ページの「9. 受験上の配慮を必要とする方の事前相談」を参照））

ク 試験時間中に使用を許可されたもの以外の用具を使用して問題を解くこと。

ケ 「解答やめ。鉛筆を置いて問題冊子を閉じてください。」等の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 上記①以外にも次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、使用を許可されたもの以外の用具、教科書、参考書、辞書等の書籍類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

5. 選考方法

実施教科・科目等の表中において、学力の3要素の表記は、次のとおり略しています。

名称	略称
知識・技能	知
思考力・判断力・表現力	思
主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度	主

《人文学部》

〔選考方法〕				学力の3要素			
個別試験等	教科等	科目等		配点	知	思	主
	その他	小論文			100	○	○
面接				100	○	○	○
TOEIC L&R 又は TOEFL iBT	2023年～2024年のスコア(面接の参考資料とする)						
合計				200			

《理学部》

〔選考方法〕				学力の3要素			
個別試験等	教科等	科目等		配点	知	思	主
	その他	面接(口頭試問を含む)		100	○	○	○
基礎学力テスト(面接の参考とする)							

《工学部》

〔選考方法〕				学力の3要素			
個別試験等	教科等	科目等		配点	知	思	主
	その他	面接(口頭試問を含む)		100	○	○	○

《農学部》

〔選考方法〕				学力の3要素			
個別試験等	教科等	科目等		配点	知	思	主
	その他	理科	物基・物、化基・化、生基・生	左の3科目から2科目選択 ※1	200	○	○
その他		面接(口頭試問を含む) ※2		100	○	○	○
合計				300			

※1 理科は、一般選抜前期日程と同一の科目(「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から2科目選択)で行います。出願手続後の科目の変更は認めません。

※2 面接では、学習意欲、将来性、創造性などを総合的に判定します。

《繊維学部》

学科	〔選考方法〕			学力の3要素			
	教科等	科目等		配点	知	思	主
先進繊維・感性工学科	その他	面接(口頭試問を含む)		100	○	○	○
		面接の参考とするための基礎学力テスト(数学・物理・化学の基礎的内容)					
機械・ロボット学科	その他	面接(口頭試問を含む)		100	○	○	○
		面接の参考とするための基礎学力テスト(数学・物理の基礎的内容)					
化学・材料学科	その他	面接(口頭試問を含む)		100	○	○	○
		面接の参考とするための基礎学力テスト(化学・物理・数学・英語の基礎的内容)					
応用生物科学科	その他	面接(口頭試問を含む)		100	○	○	○
		面接の参考とするための基礎学力テスト(化学・生物・英語の基礎的内容)					

6. 選抜期日及び時間

学 部	期 日	試験科目等	試験時間
人文学部	令和7年2月6日(木)	小論文	9:00～11:00
		面接	13:30～
理学部	令和7年2月14日(金)	面接(口頭試問を含む) 基礎学力テスト(面接の参考とする)	9:00～
工学部	令和7年2月14日(金)	面接(口頭試問を含む)	9:00～
農学部	令和7年2月25日(火)	理科	9:00～12:00
		面接(口頭試問を含む)	13:00～
繊維学部	令和6年11月23日(土)	面接の参考とするための基礎学力テスト	9:00～
		面接(口頭試問を含む)	13:00～

7. 合格発表

学 部	日 時
人文学部	令和7年2月12日(水) 14時
理学部 工学部 農学部	令和7年3月6日(木) 14時
繊維学部	令和6年12月5日(木) 14時

(注) 各学部とも、同日中に合格者に対し合格通知書及び入学手続書類を発送します。(不合格の方には通知しません。)

また、本学のホームページ(入試情報ポータル https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)に合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話やメール等による可否の問い合わせには、応じられません。

8. 入学手続

合格者は、次の入学手続期間内に「銀行振込」により入学料を納入するとともに、**郵送**により必要な書類を提出してください。

なお、詳細については、合格通知書に同封してお知らせしますので、必ずご覧ください。

(1) 入学手続期間

学部名	手 続 期 間	備 考
人文学部	令和7年2月13日(木)～2月28日(金)	締切日17時 までに必着
理学部 工学部 農学部	令和7年3月7日(金)～3月15日(土)	
繊維学部	令和6年12月6日(金)～12月12日(木)	

(2) 手続書類提出先

各学部入試事務室

(12ページの「(1)出願期間及び提出先」と同じです。)

(3) 納付金の納入等

① 初年度納付金（入学料・授業料）の額

ア. 入学料 282,000 円

イ. 授業料（前期・後期）各 267,900 円〔年額 535,800 円〕

（注）金額は令和6年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納入の方法については、合格通知書に同封しお知らせします。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、経済支援の制度を設けています。詳細は本学の学生総合支援センターホームページ(https://www.shinshu-u.ac.jp/campus_life/studentssupport/)を確認してください。なお、申請方法については、合格通知書に同封してお知らせします。

(4) 手続に当たっての注意事項

(1) 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

9. 受験上の配慮を必要とする方の事前相談

本学に入学を志願する方で、障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、発達障害、病弱等）のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方への事前相談を常時受け付けています。

受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願を検討している段階のなるべく早い時期に、以下の連絡先へ事前相談の上、提出期限までに書類を提出してください。

事前相談のあったものについて、本学で審査の上、それぞれの障害等の種類・程度に応じた受験上の配慮を決定し通知します。また、必要に応じ志願者等との面談等を行うこともあります。

（注）日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

(1) 提出期限：出願受付開始日の1ヵ月前まで

※提出期限後に不慮の事故等により合理的配慮が必要となった場合には、速やかに申請してください。提出期限後の申請については、受験上の配慮が講じられない場合がありますので、本学の受験を検討されている場合には、なるべく早く申請してください。

(2) 提出書類

① 事前相談申込書

本学のホームページ（入試情報ポータル／受験上の配慮を必要とする方の事前相談
https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）からダウンロード

② 医師の診断書や障害者手帳の写し

③ 大学入学共通テストに出願し受験上の配慮申請をした方は「受験上の配慮事項審査結果通知書」等の写し

（大学入試センターから提出期限までに届いていない場合は、届き次第、提出してください。）

(3) 提出先・連絡先

信州大学学務部入試課 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 電話 0263-37-2195

電子メール：ac_boshu@gm.shinshu-u.ac.jp

10. 入試情報の開示

本選抜に係る入試情報を次のとおり開示します。

(1) 志願者数、受験者数、合格者数、入学者数

■開示方法：本学のホームページ

(入試情報ポータル／過去の選抜状況 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)

■開示時期：令和7年4月以降

(2) 個人情報（試験成績）

学部	試験成績開示情報
農学部	学力試験及び面接の得点
人文学部 理学部 工学部 繊維学部	開示しない

■開示方法：受験者本人からの開示請求により、個別に開示（郵送）します。

■請求方法：本学のホームページを確認してください。（入試情報ポータル／入試成績等の開示 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

■受付期間：令和7年5月7日（水）～5月30日（金）（消印有効）

■開示時期：令和7年7月以降、受験者本人宛に発送します。

11. その他

(1) 入学手続完了者であっても令和7年3月31日までに入学資格を満たすことができない方は入学を許可しません。

(2) 本学及び各学部の「入学者受入れの方針」に沿った選抜を実現するため、必要な範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

入試過去問題を使用して出題する際は、そのまま使用することもありますし、一部を改変することもあります。

「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学一覧は、次の URL をご覧ください。

（「入試過去問題活用宣言」ホームページ <https://www.nyushikakomon.jp/>）

(3) この学生募集要項について不明な点がある場合は、各学部入試事務室（最終ページ参照）までお問い合わせください。

12. インターネット出願について

インターネット出願登録サイトでは、出願登録のほか、受験票、出願確認票等の印刷なども行います。登録後にマイページにアクセスする必要がありますので、登録したメールアドレスとパスワードを記録しておいてください。

（入試情報ポータル／インターネット出願 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

インターネット出願の流れは次のとおりです。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。学生募集要項を本学ホームページからダウンロード・印刷し、よく読んでうえで出願登録を行ってください。出願書類等※は、発行までに時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※出願書類等…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求票など、選抜によって異なります。詳細は学生募集要項を参照してください。

STEP 2 インターネット出願登録サイトにアクセス

インターネット出願登録サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/shinshu-u/>
 または、
 大学ホームページ(入試情報ポータル) ▶ https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/
 からアクセス

STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

- ①初めて登録する方は「マイページ登録」からログインしてください。
- ②メールアドレスの登録を行って「仮登録メールを送信」をクリックしてください。
- ③ユーザー登録画面から「ログインページへ」をクリックしてください。
- ④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。
- ⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて「ログイン」をクリックしてください。
- ⑥初期パスワードの変更を行ってください。
- ⑦表示された個人情報を入力して「次へ」をクリックしてください。
- ⑧個人情報を確認して「この内容で登録する」をクリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたらマイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。登録期間外の場合は、これより先に進めませんので**ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。
※「大学入学共通テストの受験教科・科目」は新課程履修者と旧課程履修者では選択できる科目が異なります。学生募集要項を確認してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタンから登録画面へ



②入試選択



③志望学部等の選択



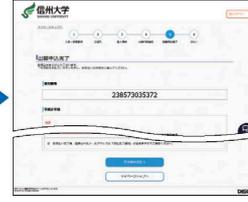
④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の入力



⑥出願内容の確認
出願確認票名シート(サンプル) ボタンをクリックすると出願確認票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンをクリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願確認票PDF(イメージ)
※検定料支払後に出力可能となります。

入学検定料の支払方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えううえで、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブンイレブンの場合

払込票番号	
メモ(13桁)	

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号	
メモ(11桁)	
確認番号	
メモ(6桁)	

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済	
番号メモ(11桁)	

収納機関番号	5	8	0	2	1	
(5桁)						※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。入学検定料支払い後に(ただし出願書類等の提出前に限る)、入試区分、志望学部・学科・コース等、個別試験選択科目、試験場を修正する場合は、新規でSTEP4以降の手続を行ってください。誤って登録したものについては、入学検定料返還が可能です(詳細は学生募集要項参照)。

それ以外の項目を修正する場合は、STEP6で印刷した出願確認票の「訂正あり」にチェックを入れたうえで、用紙に赤字で訂正記入してください。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

-22-

STEP

5

入学検定料の支払い

※支払期限は、申込日を含め4日間です。(締切が4日より短い場合、締切が優先されます)
 ※入学検定料の他に、別途必要な支払手数料は志願者負担となります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。
 【ご利用可能なクレジットカード】
 VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネット/バンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

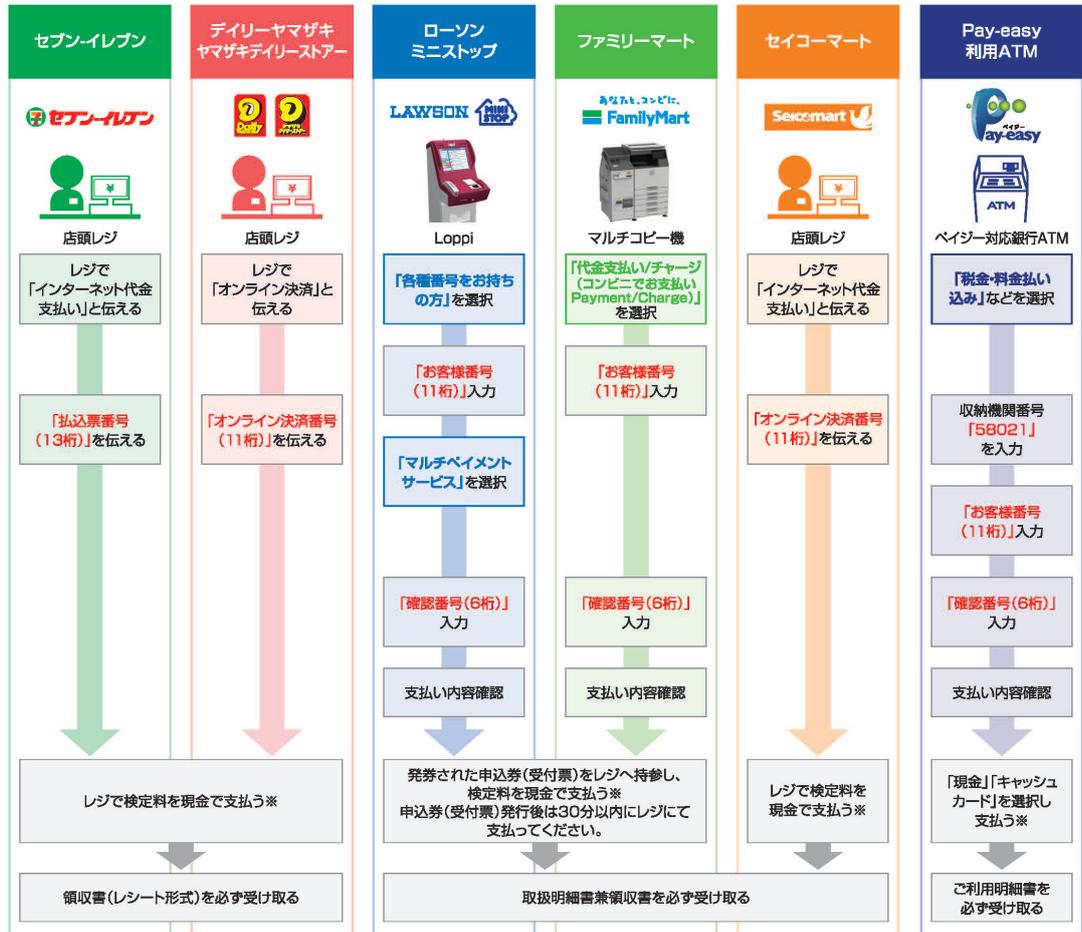
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。
 ※画面ボタンのデザインや支払い手順などは予告なく変更となる場合があります。

STEP

6

出願書類等の印刷と郵送 **登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。**

出願登録、入学検定料の支払後に出願確認票、宛名シートを印刷し、その他の出願書類等と併せて出願期間内に郵送してください。

出願書類等

出願に必要な書類は選抜や学部によって異なります。
学生募集要項を確認し、準備をしてください。

出願確認票
出願
確認票
など

出願書類等提出用宛名シート(イメージ)
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
に貼り付けて作成

宛名シート

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

「出願確認票・宛名シート」の印刷方法



- (1) マイページに表示された **出願確認票・宛名シート(印刷)** のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると **出願確認票・宛名シート(印刷)** のボタンがクリックできるようになり出願確認票の出力ができます。

※一旦受理した検定料・出願書類は、学生募集要項で明記している理由によるものを除きお返しできません。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願登録サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類等を郵送して完了となります。登録が完了しても出願期間内に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

出願期間は学生募集要項をご確認ください。なお、インターネット出願は24時間可能です。

STEP

7

受験票の印刷

受験番号確定後にインターネット出願登録サイトのマイページからダウンロードできます。出願登録サイトで登録したメールアドレスへ受験番号確定のお知らせメールを送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。
印刷した受験票は、**試験当日に必ず持参**してください(※郵送はしません)。

【印刷に関する注意事項】

受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**してください。(白黒印刷可)
印刷用紙はA4サイズ縦の両面無地の白の用紙を使用してください。



お問い合わせ

インターネット出願登録サイト及び操作に関するお問い合わせ

■「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター(運用会社:株式会社キャリアス)
TEL:0120-202079(出願期間は24時間対応)

Ⅲ 試験場案内

学部ごとに以下の試験場で実施します。詳細については、本学のホームページから〈受験者心得〉にアクセスし、各学部の注意事項を確認してください。

(入試情報ポータル/インターネット出願 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)

学部	試験場連絡先・交通案内	試験場略図
人文学部・理学部	<p>松本キャンパス 松本市旭3-1-1 人文学部 TEL0263-37-3458 理学部 TEL0263-37-2439</p> <p>JR 松本駅お城口(東口) 23 番のりばからアルピコバス“信大横田循環線”又は“浅間線”に乗車(約 15 分)、人文学部へは「大学西門」で、理学部へは「信州大学前」でそれぞれ下車、徒歩 2 分。</p>	
工学部	<p>長野(工学)キャンパス 長野市若里4-17-1 TEL026-269-5055</p> <ul style="list-style-type: none"> JR 長野駅東口から徒歩約 20 分。 JR 長野駅東口 21 番のりばで、長電バス“日赤線”に乗車(5 分)、「信大工学部」下車、正門まで徒歩 2 分。(土休日運休) JR 長野駅善光寺口 2 番のりばで、アルピコバス“日赤経由大塚南行き”、“松岡行き”、“ビッグハット行き”のいずれかに乗車(8 分)、「信大工学部前」下車、正門まで徒歩 5 分。 	
農学部	<p>伊那キャンパス 上伊那郡南箕輪村8304 TEL0265-77-1310</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央道高速バス「中央道伊那インター」又は「伊那インター前」下車、徒歩 12~15 分。 JR 飯田線伊那市駅下車、駅から南西へ徒歩 3 分の伊那バスターミナル「伊那営業所」から西箕輪線に乗車(17 分)、「大学入口」下車、徒歩 5 分。路線バスは本数が少ないので、注意してください。 	

学部	試験場連絡先・交通案内	試験場略図
織 維 学 部	<p>上田キャンパス 上田市常田 3-15-1 TEL 0268-21-5310</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JR・しなの鉄道上田駅お城口から徒歩 20 分。又はタクシーで 5 分。 ・ JR・しなの鉄道上田駅お城口バス停 1 番のりばから千曲バス“鹿教湯線丸子・鹿教湯方面行”乗車 (3 分)、「イオン上田前」下車、徒歩 5 分。 ・ JR・しなの鉄道上田駅お城口バス停 2 番のりばから上田バス“久保林公民館前行”乗車 (3 分)、「イオン上田前」下車、徒歩 5 分。 	

■ この要項に関する問い合わせ先

人文学部入試事務室	〒390-8621 松本市旭 3-1-1	TEL0263-37-3458
理学部入試事務室	〃	TEL0263-37-2439
工学部入試事務室	〒380-8553 長野市若里 4-17-1	TEL026-269-5055
農学部入試事務室	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304	TEL0265-77-1310
繊維学部入試事務室	〒386-8567 上田市常田 3-15-1	TEL0268-21-5310
学務部入試課	〒390-8621 松本市旭 3-1-1	TEL0263-37-2195

■ 信州大学入試情報ポータル https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/

発行: 信州大学(令和6年6月) 編集: 信州大学学務部入試課

